指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	4	第３学年	三省堂「My Way English Communication Ⅲ」 同ワークブック 「Rapid Reading Level 3」(美誠社) 「Listening Box 2」(啓林館)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という４技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。

・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第３学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（４単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書のワークブック、速読教材、リスニング教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ発表することができる。 ・身近な問題であれば要点をまとめながら１分間程度で話すことができる。	コミュ英Ⅲ プレゼンテーション・スピーチ	・与えられたテーマについて論点や根拠などを明確にしながら書くことができる。 ・文章の構成を意識して書くことができる。 ・説明や描写の表現を工夫して相手に伝わるように書くことができる。	コミュ英Ⅲ ライティング課題 定期考査	・まとまった文章を聞いて情報や考えなどの概要を正確に理解することができる。 ・教師による英語でのまとまりのある発話を理解することができる。	コミュ英Ⅲ リスニングテスト 定期考査	・パラグラフのつながりや文章全体の構成を理解して読める。 ・説明、評論、物語、随筆などを読み情報を正確に理解できる。	コミュ英Ⅲ リーディングテスト 音読テスト 定期考査

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Reading Skill (12 時間)	文の構成 パラグラフ構成 ディスコースマーカー	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシート提出時に内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・短い英文を読み、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・短い英文を読んで、その内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、自分の考えを話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・英語での問いに、英語で答えることができる。	・True or False？や Activity の設問に正しく答えることができる。	・内容を考えながら、抑揚を付けてしっかりと音読できる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・様々な題材の英文を読むことを通じて、異文化理解を深め、教養を深める。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・ディスコースマーカーの使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (6時間)	英国におけるナローボートの役割の変遷と、現代での人気の理由を知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・コミュニティデザインについての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、まとめた内容について伝え合う。	・内容の要点を正確に捉え、整理し、それをまとめて書くことができる。 ・読んだことについて、他者に分かりやすく話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・英語での問に自分の英語で答えることができる。	・CD を聴いて概要を捉えた後に質問に答える。	・未知語を予想しながら読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ナローボートが今再びもてはやされている理由について、本文の内容にそって、説明することができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・助動詞＋受け身 / 比較級・最上級 / 関係代名詞 what の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 2 (6時間)	ペルーのマチュピチュ村の村長になった野内与吉の生き方を知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・野内与吉の生き方についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・内容の要点をまとめてワークシートに書く。	・内容の要点を正確に捉え、整理し、それをまとめて書くことができる。 ・読んだことについて、他者に分かりやすく話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・一部聞き取れないところがあったとしても、全体の流れをしっかりと音声から理解できる。	・Q&A などにより本文を読み進めながら内容を理解する。。	・未知語を予想しながら読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・マチュピチュ村と大玉村の友好都市協定締結のきっかけについて、本文の内容にそって、説明することができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・受け身の分詞構文 / 関係副詞の非制限用法の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (6 時間)	iPS 細胞の仕組みとそのはたらき、可能性を知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・iPS 細胞についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、本文の内容について伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・英語での問に自分の英語で答えることができる。	・ CD を聴いて概要を捉えた後に質問に答える。	・未知語を予想しながら読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・iPS 細胞の利点と欠点について、インターネットや新聞などで調べたことをまとめて、発表することができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・it is ～ that ... / 助動詞＋受け身の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 4 (6時間)	古代ローマの風呂文化を知り、その果たしていた役割を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・古代ローマの風呂文化についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、源氏物語の世界について伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・True or False?やActivity の設問に正しく答えることができる。	・ Q&A などにより本文を読み進めながら内容を理解する。	・ポイントとなるディスコースマーカーなどを意識して読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・ローマの浴場と日本の公衆浴場や温泉を比較して、似ている点と異なる点を報告することができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・seem to ～ / so ... that ～ / 部分否定の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (6時間)	人工知能の進化について知り、社会に与える影響について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・人口知能についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、空気自動車について伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ True or False?やActivity の設問に正しく答えることができる。	・ Q&A などにより本文を読み進めながら内容を理解する。	・ポイントとなるディスコースマーカーなどを意識して読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・人工知能の活用の現状について、本文で挙げられている以外の事例を調べて、紹介することができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了の受け身/no matter how ～の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 6 (6時間)	電子書籍と紙の書籍についての討論を読み、双方の特徴と、討論における論の展開方法を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・電子書籍と紙の書籍それぞれの利点を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、空気自動車について伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・ True or False?やActivity の設問に正しく答えることができる。	・ Q&A などにより本文を読み進めながら内容を理解する。	・ポイントとなるディスコースマーカーなどを意識して読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・将来、教科書がすべて電子書籍になることに賛成か反対か、意見とその理由を述べることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非制限用法 / how to ～の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (6時間)	各国におけるソバの生産と消費について知り、その食文化を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ソバについての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・ペアで、メモに基づいて、本文の情報について伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・各パラグラフ内の英文を正確に理解することができる。	・ CD を聴いて概要を捉えた後に質問に答える。	・未知語を予想しながら読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・世界におけるソバの生産量・消費量について、自分の意見を述べることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・比較・倍数表現 / 助動詞＋受け身の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 8 (6時間)	ミツバチとスズメの減少から考えられる、環境の変化とその影響を知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・消えゆく生き物についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・グループで、メモに基づいて、本文の内容について伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・各パラグラフ内の英文を正確に理解することができる。	・ CD を聴いて概要を捉えた後に質問に答える。	・未知語を予想しながら読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・消えゆく小さな生き物が放つ無言のメッセージとはどのようなものであるのかを、本文の内容にそって、具体的に説明することができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非制限用法 / 助動詞＋進行形の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (6時間)	アウンサンスーチーさんの生き方を通じて、信念を貫くことの尊さを知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・アウンサンスーチーさんについての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・グループで、メモに基づいて、自分の将来の夢について伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・グループ活動において他者の意見を聞き議論することができる。	・ Q&Aなどにより本文を読み進めながら内容を理解する。。	・ポイントとなるディスコースマーカーなどを意識して読むことができる	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・アウンサンスーチーさんが目指す平和な世界を実現するために必要な要素や発想について、本文の内容にそって、説明することができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・現在完了の受け身 / 仮定法過去完了 / 過去完了進行形の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 10 (6時間)	記憶のメカニズムと、記憶力を高めるための方法を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・記憶のメカニズムについての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・グループで、メモに基づいて、文化の違いについて伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・グループ活動において他者の意見を聞き議論することができる。	・直読直解の技能獲得に向けて努力している。	・未知語を予想しながら読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・記憶力をよくするにはどうすればよいのかを、本文の内容にそって、簡潔に説明することができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・倒置 / 過去完了の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 11 (6時間)	現代における「一瞬」の重みを知り、加速する現代社会について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「一瞬」がもたらす意味についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・グループで、メモに基づいて、文化の違いについて伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・グループ活動において他者の意見を聞き議論することができる。	・直読直解の技能獲得に向けて努力している。	・未知語を予想しながら読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・現代社会における「速ければ速いほどよい」とする傾向について、自分の考えを述べることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係副詞 / it is ～ that ... / 部分否定の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 12 (6 時間)	メディアリテラシーについて知り、メディアとの関わり方を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・メディアについての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・グループで、メモに基づいて、文化の違いについて伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・グループ活動において他者の意見を聞き議論することができる。	・直読直解の技能獲得に向けて努力している。	・未知語を予想しながら読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・テレビかインターネットのいずれかを選び、気をつけるべき点を 2 つ考えて、発表することができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・前置詞＋関係代名詞 / had better ～ / 否定の倒置の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 13 (6時間)	オバマ元大統領が広島で行った演説の内容を知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・オバマ元大統領の演説を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・グループで、メモに基づいて、文化の違いについて伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・グループ活動において他者の意見を聞き議論することができる。	・直読直解の技能獲得に向けて努力している。	・未知語を予想しながら読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・オバマ元大統領が広島で行った演説について、自分の意見を述べることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非制限用法 / it seems that ～を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 14 (6時間)	現代における英語の多様性を学ぶ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・セクションごとの内容に対する感想や意見について話すためのキーワードをワークシートにメモし、それを参考にしながらグループで伝え合う。	・グループ・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・グループでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・英語の多様性についての説明を読んで、その内容を口頭で要約する。 ・読んだことに基づき、自分の意見をまとめて話そうとする。	・各セクションの内容を口頭で要約する。 ・グループで、メモに基づいて、文化の違いについて伝え合う。	・読んだ内容を口頭で要約することができる。 ・読んだことに基づき、内容について話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・グループ活動において他者の意見を聞き議論することができる。	・直読直解の技能獲得に向けて努力している。	・未知語を予想しながら読むことができる。	・定期考査の筆記テストにおいて内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・世界で話されているさまざまな英語について、自分の考えを述べることができる。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・省略 / 関係代名詞の非制限用法の使い方を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。